

平成 16 年 10 月 13 日

各 位

会社名 ダイワボウ
代表者名 取締役社長 菅野 肇
(コード番号3107 東・大1部)
問合せ先 総務部長 長谷川 敏昭
(TEL.06 - 6281 - 2403)

軟式野球ボール事業の再構築と新会社の設立に関するお知らせ

当社は、今般、軟式野球ボール事業の再構築を図るため、新会社を設立いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 軟式野球ボール事業再構築の理由

軟式野球ボール事業は、売上高は安定しているものの、競技人口の動向・少子化の影響などから、長期的な事業採算面では、決して楽観できない状況にあります。

このような状況のなか、本事業を継続していくためには、優秀なパートナーとの協業によるコスト競争力の向上と開発ノウハウの共有化が必要であるとの結論に至り、今般、内外ゴム株式会社と新たに共同して生産子会社を設立することとなりました。

なお、当社の生産子会社 多伎大和ゴム株式会社については、平成 16 年 10 月 20 日をもって操業停止することとなりました。

2. 設立する子会社(ディーエヌプロダクツ株式会社)の概要

- (1)商 号 ディーエヌプロダクツ株式会社
- (2)代 表 者 江尻公機(えじりさとき) 当社ゴム事業部 顧問
- (3)所 在 地 兵庫県明石市
- (4)事業開始年月日 平成 16 年 10 月 20 日
- (5)主な事業の内容 軟式野球ボールの製造
- (6)決 算 期 3 月
- (7)従 業 員 数 25 名
- (8)資 本 の 額 30 百万円
- (9)株主構成および所有割合
 - 当 社 5 0 %
 - 内外ゴム株(神戸市中央区) 5 0 %

3. 今後の見通し

(1)同事業の見通し

今後、軟式野球ボール事業は、売上高 4 億円、営業利益 30 百万円を計画しております。

< 参考 >

平成 16 年 3 月期当社連結業績

売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 利 益
63,765 百万円	2,124 百万円	2,033 百万円	1,160 百万円

(2) 清算する子会社(多伎大和ゴム株式会社)の概要

- 商 号 多伎大和ゴム株式会社
- 代 表 者 江尻公機(えじりさとき) 当社ゴム事業部 顧問
- 所 在 地 兵庫県明石市
- 主 要 な 事 業 場 島根県多伎町
- 主 な 事 業 の 内 容 軟式野球ボールの製造
- 決 算 期 3 月
- 従 業 員 数 25 名
- 資 本 の 額 10 百万円(当社 100%)

(3) 業績予想

以上の措置により、上期に事業損失引当金他特別損失を 60 百万円計上する予定であります。

なお、業績予想への影響につきましては、現在集計中であり、修正を要する場合には、追って発表いたします。

以 上